

兵庫県立津名高等学校 同窓会阪神支部報

第14号

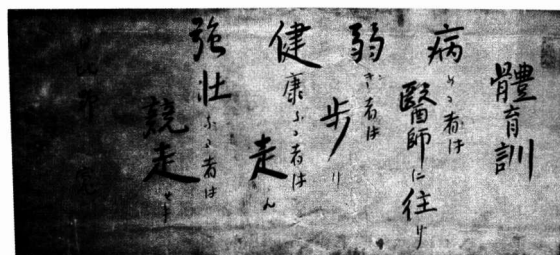
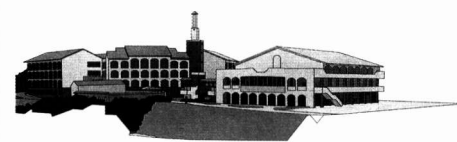
発行所
大阪府北区西天満4-6-3
ヴェール中ノ島北901号
薄木総合法律事務所内
津名高校同窓会阪神支部
TEL(06)6365-5512
FAX(06)6365-8241
印刷所：共栄印刷株式会社
TEL(078)341-0316

阪神支部の皆様へ



校長
数田 久美子

最近、十数年前から行方わからなくなっていた「書」を発見いたしました。それは「體育訓」と題した「病める者は歩け、健康なる者は走れ、強壯なる者は競争せよ」と書かれたもので、旧校舎の旧体育館の壁面に飾られていたとのこと。日本の陸上競技界では有名な「日比野寛(ゆたか)先生」の直筆の書です。先生は、愛知県生まれ、東京大学卒業後、文部省などに勤務した後、愛知県立愛知第一中学校の校長をされ、ご退職後は、衆議院議員にもなられた方です。さらに、日本に於いてはマラソン指導の始祖とされ、国会議員になられた後もマラソン指導に情熱を注がれた方とわかりました。旧職員から寄贈された書と聞いております。校舎改装や移転の時に壁面からはずされ取納場所



旧体育館に飾られていた體育訓

まずは、お詫びと本校の近況などご報告させていただきます。これからは暑さも一段と厳しくなります。阪神支部の皆様におかれましては、お身体ご自愛なさって、ますます

ご活躍されることを心よりお祈り申し上げます。とともに、引き続きまして本校へのご指導ご鞭撻をお願い申し上げます。ご挨拶とさせていただきます。

母校創立90周年 記念式典に向けて



同窓会会長
薄木 昌信
(高校七回生)

盛夏の候、阪神支部会員の皆様におかれましては、益々御健勝のこととお慶び申し上げます。また、常日頃は母校の発展のために御協力を賜り厚くお礼申し上げます。

同窓会長に選出されました。選出された以上、微力ながら母校の発展のため全力を尽して任務を果たす所存です。何卒御協力、御支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

さて、私は平成二〇年八月二十四日に開催された津名高校同窓会総会において、第十一代

御挨拶とお願い



阪神支部支部長代行
小久保 澄夫
(高校十三回生)

今年も暑い夏がやってきました。

阪神支部の皆様、お元気ですか？

昨年、夏の総会で薄木支部長が本部長に選任されました。「支部長と兼任」という重責に問わらず、誠に精

力的に活動してくださるに本にありますが、同じ総会で、小生は支部長代行の選任を受け、無事一年が過ぎました。今年にわたって築かれた当支部を益々発展さす

不況の下で、会員の皆さんに御負担をおかけすることは誠に苦しい限りですが、誇りある歴史をきざむ我が母校の栄ある記念式典です。一人でも多くの会員の皆さんから御賛同頂きますよう、よろしくお願い申し上げます。詳しくは本紙に掲載してあります。

最近嬉しいニュースとして、去る四月の淡路市長選挙で門 康彦

が、会員相互の交流、親睦という目的の他に、「母校の発展のために役立ちたい」という奉仕の気持ち等がある存在意義になるのかと思ひます。我が津名高校は、来年秋に創立90周年という輝かしい年を迎える事になり、その記念行事が計画されております。支部報紙面においてもお願いしておりますが、皆様にはこの歴史的な90周年に際しての式典行事を成功させるためのあなたご自身の御支援を心よりお願い申し上げます。

最近嬉しいニュースとして、去る四月の淡路市長選挙で門 康彦

が、会員相互の交流、親睦という目的の他に、「母校の発展のために役立ちたい」という奉仕の気持ち等がある存在意義になるのかと思ひます。我が津名高校は、来年秋に創立90周年という輝かしい年を迎える事になり、その記念行事が計画されております。支部報紙面においてもお願いしておりますが、皆様にはこの歴史的な90周年に際しての式典行事を成功させるためのあなたご自身の御支援を心よりお願い申し上げます。

最近嬉しいニュースとして、去る四月の淡路市長選挙で門 康彦

が、会員相互の交流、親睦という目的の他に、「母校の発展のために役立ちたい」という奉仕の気持ち等がある存在意義になるのかと思ひます。我が津名高校は、来年秋に創立90周年という輝かしい年を迎える事になり、その記念行事が計画されております。支部報紙面においてもお願いしておりますが、皆様にはこの歴史的な90周年に際しての式典行事を成功させるためのあなたご自身の御支援を心よりお願い申し上げます。

最近嬉しいニュースとして、去る四月の淡路市長選挙で門 康彦

が、会員相互の交流、親睦という目的の他に、「母校の発展のために役立ちたい」という奉仕の気持ち等がある存在意義になるのかと思ひます。我が津名高校は、来年秋に創立90周年という輝かしい年を迎える事になり、その記念行事が計画されております。支部報紙面においてもお願いしておりますが、皆様にはこの歴史的な90周年に際しての式典行事を成功させるためのあなたご自身の御支援を心よりお願い申し上げます。

最近嬉しいニュースとして、去る四月の淡路市長選挙で門 康彦

が、会員相互の交流、親睦という目的の他に、「母校の発展のために役立ちたい」という奉仕の気持ち等がある存在意義になるのかと思ひます。我が津名高校は、来年秋に創立90周年という輝かしい年を迎える事になり、その記念行事が計画されております。支部報紙面においてもお願いしておりますが、皆様にはこの歴史的な90周年に際しての式典行事を成功させるためのあなたご自身の御支援を心よりお願い申し上げます。

母校創立90周年記念式典開催の御案内と 募金についてのお願い

母校津名高等学校は、大正9年1月1日に志筑町立志筑芸女学校として創立され、平成22年1月1日をもって創立90周年を迎えます。

現在、創立90周年拡大準備委員会の下で90周年記念行事の準備をすすめています。その概要は下記のとおりです。

記念式典

- 開催日 平成22年10月10日(日曜日)
- 場所 しずかホール(志筑新島)
- 式典の内容 記念誌発行、NHK交響楽団室内合奏団コンサート、記念品贈呈等。

詳しくは、平成22年7月頃に発行する本部の会報と阪神支部の支部報において御案内いたします。

- 募金について
- (1) 上記の目的達成と母校津名高校の文化会活動、体育会活動のための支援金として、目標額を本部と支部を併せて金400万円とする。
- (2) 会員に対し1口3,000円以上の募金を募る。
- (3) 募金の方は、本部と阪神支部で独自に募ることとし、阪神支部会員については同封の別紙振込用紙にて振込をお願いいたします。
- (4) 募金の期限は平成22年7月31日までとする。

阪神支部会員の皆さんにおかれましては、誠に恐縮ですが、90周年記念式典の趣旨を御理解のうえ、1人でも多くの方に募金に賛同して下さいますようよろしくお願いします。

弥生時代最大の鍛冶工房跡
「垣内（かいと）遺跡」
の発見

伊藤宏幸
(高校三十回生)
(淡路市教育委員会埋蔵文化財係)

故郷淡路島から、考古学
 上の重大ニュースが流
 れた。弥生時代の
 大規模鍛冶工房跡「垣
 内（かきうち）」遺跡の
 発見です。遺跡は、淡
 路市青波の五斗長（ご
 つか）地区で発見され
 ました。弥生時代は終
 り頃（西暦第一世紀
 頃）に鉄製の道具を製
 作していた鍛冶工房群
 で、現在確認されてい
 る弥生時代の鍛冶工
 房跡としては、わが国最
 大規模の遺跡となりま
 した。

鉄器製作に使った大
 型工具、矢じりと大石
 の斧状鉄製品、これら
 道具の素材となった鉄
 片など、当時の鉄器作
 りの作業を具体的に知
 ることができる貴重な
 遺物が発見されていま
 す。

わが国での鉄製道具
 の使用は弥生時代から
 始まると考えられてい
 ますが、現在の定説で
 は、「鉄の鉄」を生産す
 る「製鉄」の始まりは
 古墳時代以降とされて
 います。弥生時代の弥
 生時代の段階では中
 国大陸や韓半島などか

足跡は、海岸から約三キロメートル、標高二キロメートルの山の上にあり、南北約百メートル、東西約五十メートルの尾根上に広がっています。発掘調査は、一九七二年（昭和四十七年）三月に開始され、四月に入手した鉄素材を加え、道具をつくって工し、道具をこすりつけたものとされています。

今回発見された工房跡も、いずれから入手した鉄素材を加工し、道具に仕上げる鍛冶場と見られています。

平尾を以て、二十一年度より二、三年をかけた、浪路市教育委員会が堅決してきくよう、堅く建物、跡二十三棟等が発見された。その内十一棟が鍛冶工房跡ではないかとみられている。工房跡では、鍛冶作業を行ったか跡が発見され、石製ハンマーや鉄床石（かなたこいし）、砥石といった作業を行った跡とみられる。鉄は国家なるといわれた時代にもあるように、この時代においても重要な物資であった（鉄）。強生時代の日本では手に入らないものと考えられる。鉄は重要な物資である。鉄素材の入手ルートや生産集約の掌握が権力の掌握につながる重要な事実であったものと考えられる。



現地説明会風景

この「鉄」を巡って激動した時代であったと見方もある中で、邪馬台国や大和王権の成立との関係を指摘する意見も出されるなど、考古学の専門家をはじめ多くの古代史ファンへの熱い視線が向けられています。

垣内遺跡は、弥生時代



北漆ICからの道順

前世紀後期の初め（二世紀）代半に、標高二百メートルの山上に突然姿を現し、終生時代（紀元末）をを迎え、頃（二世紀末）にまたたけは何処から来たか何処へ行ったか知らず、また何処へ行ったか知らず、姿を消した。垣内跡で鉄製道具を作つてたの。何故標高二百メートルの山上で作業をする必要があつたのか。使つた鉄製品は何か。作られたのは何処か。作られたのかは不明で、今後説明すべき課題も多々残されてゐる。しかし、今回の発見は、大和王権が成立した過程の激動つてゆく過程の激動する社会であつて、淡路島から重要な役割を能く果たした役を演じてゐる可能性を秘めた成果であるといふのでしう。

三月二十五日に開催された現地説明会には、全国各々から約九百人の若き方々が現地での考古を訪れ、弥生・古墳時代を思い馳せるひとときを過ごしました。遺跡は、淡路貫道北淡イオンセンターエッジから約三キロメートルの丘陵上にある、播磨灘に浮かぶ安島や小豆島も一望できることと景色の良き一場所にあります。地元へ、ひまわりまつりなど毎年楽しいイベントが開催されており、これからは開園遺跡を取り入れたイベントが行っているところも盛っています。みなさん、一度現地を訪れ、古墳・弥生に感るひとときを過ごされてみてはいかがでしょうか。

児玉弘義君を悼む

灰野富雄
(高校十一回生)

それは突然、電話で知された。二月五日夜九時頃、山崎君（義雄）から「玉ちゃん、兄王」が亡くなった」と。一瞬「何や」との間を返し絶句した。あの丈夫な体格が何の前ぶれもなく亡くなるなんて……。

死因は脳梗塞で、病院へ搬送されたが意識が戻らず、家族のことも話すら出来ず亡くなったしまった。

式場となった刈田北福祉会館には、多くのプロ野球団や監督からの供花が並べられ、甲客には懐かしきOB選手、野球少年、友人、知人と大勢の年々が参列した盛大な葬儀だった。

彼は、母校津名高校か唯の、プロ野球選手だった。

手打った。我々同級生には、誇りと憧れの存在に、就いて近頃幾一筋。現役引退後もコーチに就き、野球界で一球団でこれだけ長く続けられた彼の指導力や人間性が認められていたと語らう。その後、彼の経歴を生かし数多くの野球少年を、故郷の淡路島でも指導していた。彼とは小学生から運動に關して良きライバルだった。野球、相撲ドッヂボール、陸上競技……。近隣の学校へ一緒に競技に行った事を思い出す。

中学時代、音楽の先生部に無理矢理コーラス指導者として我々三十

追悼の辞
児玉弘義先輩を偲ぶ

翼 靖弘
(高校十三回生)
(津名高校野球部元部長・監)

「兄王さんが亡くなった」「兄王さんが亡くなった」と、その言葉に我が耳を疑った。「なんでも、耳とど頑強な人が、二月五日午後三時二十八分、脳梗塞のため住吉区の病院で死去された」との事であった。そして二月七日に突然の訃報に接し駆けつけたプロ野球関係者、先輩、同僚、後輩、教え子（関西メデイカalsスポーツ学院、野球選手科）たちを悲しむ「ニュース」が舞い込んできた。「兄王さんが亡くなった」「兄王さんが亡くなった」と、その言葉に我が耳を疑った。「なんでも、耳とど頑強な人が、二月五日午後三時二十八分、脳梗塞のため住吉区の病院で死去された」との事であった。そして二月七日に突然の訃報に接し駆けつけたプロ野球関係者、先輩、同僚、後輩、教え子（関西メデイカalsスポーツ学院、野球選手科）たちを悲しむ「ニュース」が舞い込んできた。



数名の部員を揃めていた。音楽の才能もあったのだ。当時野球の練習には先輩がよく来て援けられた。その正井あつてから一年時、正井一児玉のバツテリーで郡の大会が優勝だった。高校時代は野球漬けの毎日だったが少しは勉強もしていた。正井君と二人彼の家に行つて。今はどこ彼のお袋さんに「何はやつても一緒やと思うけど頑張りや」と言われるながら……。飽きると表裏素振りしたりと、暗闇の中フニングしたりと。一年か二年の頃、駅伝大会があり、彼は町内のランナーに選ばれた。当時、私が自転車でもまだ舗装でソロバン道路で有名だった二十八号線。野球に上つては色々あったが当時の監督に「月を輝いて坂を吐け」と言うまで扱われた児玉、正井、小坂の三玉組は、自転車屋三人組は、年間よく続いたと思う。たと思つた。三飛球場での試合で、彼がフレトスランドに放り込んだのを鮮明に覚えていた。長打力はチム一ずば抜けていた。三年時、夏の大会の予選後に修学旅行のすぐ後に、始まるので三年生七名はやむなく旅行に行かず練習する事になった。学校に出て課後の授業が無いので放課後の練習生七名が釣りの池で魚釣りを過した。しかし予選は二回戦で敗退し旅行を止め練習した成果が残せなかった。しかし彼はこの試合、四打勢四安打（内三塁打二塁打）と大当たり。しかし私が打てずに負けました。彼のこの日の打力こそがスカウトの目に止まった。高校最後の体育祭は彼が「近鉄バファローズ」の受け入が三、四回のクラスは「巨人巨人」を製作し大空に掲げた。

女性の友達は沢山いたが、彼が想っていた人とは最終的にフラットニックラブで終わった。

卒業してからは、私が転動したと比べ彼もまた他の友人と比べ彼との接触は少ない。今から四十年前程前が福岡に居た時、平和台のゲームの後中園へ飲みに行ったのが最初かも。その後は長いブランクがあり、六、七年前から大坂での仲間との集まりや、都合がつけば旅行にも彼は顔を出した。飲む方は強くないがビールだけ。彼は独特の覗き方なので巧いかどうかかわらない。又ゴルフは「淡路路」と称するコンペに十八回参加し二回優勝した腕前だった。勝負事は競輪が好きで、競馬、ボート等はやらない。自分の力「足」だけで他の力を借りず勝負したいというのが好きだったのだろう。彼らしい。

家庭では子供三人。しかし、長男は野球よ

う。

彼の最後となつてしまった今年の年賀状にゴルフの調子とどうです「アてもヒツト白で回るのですが、ソフトボールでもやっていますか、今年も契約しました」と書かれています。彼の足が気になっていたのて近々会いなつていたので忘れずに逢うつもり矢張り彼に。彼には「豪快と繊細」を合わせ持っていた。相手に対する、気配りは昔からだが我々には異なり真似が出来ない。私が葬儀に参列する時家人から、私があなたと結婚の一言がたは兄玉さんらの決めたことからと聞かされた。

昔、日生球場でゲームを観た後、私が送って行かす彼が送つてくれた時の話らしい。それ



左上が児玉さん・一人おいで筆者

あてもなく中心にいる万
能選手であった。また、
お父様を戦争で亡くされ
た母様と令兄義孝
氏本校七年生・野球部
時代「フタタ」として
知れ、松下電器に迎
えられ活躍される）の
三人家族として暮らさ
れた。逆境にも挫け
ず母親思いで真面目
一方な人、高校入学
まで新聞配達をやりな
がら、家計を助けてお
られたことがよく耳に
入った。そんな
苦しみで徹夜も見せず
常に明るく輪の中心に
いるような人間的魅力
をもった先輩であつた。

又、津名高校へ進学
した。当然の如く入部し
た野球部での活躍が
は目を見張るものがあり、
（打てる捕手」として
県下でも有名に。昭和
三十四年春、私も入
部し、夏の大会にむけ、
を猛練習に取り組ん

て、連日フリーバ
ッティング投手をや
った。あの当時は現在のよ
うに投手前には防備用の
ネットなんか無いので、
特に思案をのびず、
強襲が怖いもので、ひ
たすらインコースはか
けて投げていたように
覚えている。そのおかげ
で私自身コントロール
も、投手としてやつ
ていくの基礎がつか
なうに思う。それほど
兄玉さんの打球の速さ
は脅威だったことを思
ひ出す。先輩は高校を
卒業の夏の大会で強打
の本領を余すことなく
発揮し、五打数五安打
（うち三塁打二本）とい
う驚異の猛打をふる
たものうわさを実証し
た事を思い出す。その
（打てる捕手）を買われ
た捕手として近鉄バ
ッテリーに入団した。

近鉄球団に入団後、
現役二年、コーナ

二年まよそと鉄バット
フアローズ一筋の四十
二年間であった。投手
は捕手として育てられ
れるとよく言われるが、
まさしく球場を沸かせ
た大投手たちは、いつ
のミットから生みだっ
たと言っても決して過
言ではないと思う。ま
た、毎年シーズンオ
フになると、シズン
中学球児に熱く野球教
室、技術指導をされ、
また、地域の中学生を
球団の本拠地藤井寺球
場に招待し、そのグラ
ンドで練習をさせたり、
いつの間にかも故郷の
野球少年の夢を大事に
された人でもあった。

一度、こんな事があつ
た。是非、兄玉さんに
講演での依頼があり、
頼みに行った。

その時「賢よ、あか
ん。人前での話は苦手
や！酒を飲んでの話な
らば、なんばでもする
がな」と断られた事
がある。

ほど、人前で話すのが
嫌いと言っておられた
のに、平成七年十月月
十日に、淡路市体育協
会主催のもと、しづか
ホールで「私の野球人
生について」という演
題で講演会をやるとの
思ひ当日非難したいと
思ふ。当日ホールに行
った。観客としてステ
ージを見守っていた私
の不安な口吹く飛ばし、
近鉄在籍中のエピソード
などを満員の聴衆を前
に熱く（饒舌）に講演
された。

兄玉さんが亡くなら
れて思う事の一つ。私
の津名高校の監督時代
部長時代に兄玉さんが



れて思う事の一つ。私の津名高校の監督時代、部長時代に児玉さんを母校に迎え、後輩達を

「一七〇」をもらいたかった。しかし、プロ・アマ規定に抵触するためそれが出来なかった。もう一度、その意をチャンスがめぐってこないと思うと、本当に残念だ。そして何より、もうあの豪快な人間味溢れた兄玉先輩に会えないのは無念で仕方がない。

最後になりましたが、折り返します。

【付記】
兄玉 弘義（本校十期生）
近鉄バファローズ（一九六〇年口入り）
右投右打 捕手
実働 一七〇cm 七六kg
通算四回四試合に出場
一六本塁打 七九打点
二盗塁 七八得点
背番号 一九六〇年、
一九六二年 六番
一九六三年、
一九七二年 二四番



左上が児玉さん・一人おいて筆者

新シリーズ 第二回

あの頃をかえりみる

生徒会長時代の思い出



沖正曲
(高校九回生)

電化による生活文化の向上を目指す学生文化の「歌の無い歌曲」が、ラジオから流れてくる朝のひと時、自転車で津名高校へ出発する時대에、
太陽族、慎太郎リが流行、三種の神器の普及の始まった年でもありました。いわゆる、白黒アビ、電気洗濯機、そして電気冷蔵庫をいいます。
昭和31年度後期生徒会の会長を務めたが、具体的に、これという成果を上げた記録もなく、記憶もありませんので、只々お恥すかし限りです。
昭和31年春、新2年生になった時に、誘わ

人として、生徒会活動の総務委員6名のうちの一人に初参加しました。これに次ぐと、話し合い、好きなほうなので、乗せられやすい性格が生ざわいれが、次の生徒会長に推されたようです。

当時の学校行事の主なものゝを列挙させていただきます。

5 講堂兼体育館落成式（31・1・21地鎮祭、10・7体育祭、鎮祭、10・7文化祭、10・13富士、東京、日光へ修学旅行と、短期間間に行事が集中した事がうかがえます。

月が明け、1・26 クロスカントリ、2月に第8回卒業式、

画舞臺に出かけた事があつた。『砂漠は生きている』という題で、当時のシネマスコープ、総天然色、という表現は、今となつては、本當に懐かしく、郷愁を呼ぶ言葉となつてしまふ。本當に、短い期間でしたが、生徒会活動で得た知識や教訓を、生きて行くための知恵に変えて、人生を歩んで出でました。社会に出てからは、なののこと、人に支えられ助けられて、今日があります。これまでのご恩をどのようにお返しして行けるのか、これから人の人生の大きな課題です。辛いこと、苦し

5月3日には、しづかホールで開催の「ギター・マンドリン・吹奏楽部合同定期演奏会」を鑑賞、大きな感動を得ました。更に、秋に予定されている校庭での「たそがれコンサート」にも行くつもりです。

在校生時代の楽器といえば、クランドピアノが音楽室にあったが、今日、今大規模な数々の演奏を鑑賞できたことは、まさに、夢のようです。

今後、母校の発展と向かい合つて、より充実した人生を歩み続けたいと願つております。

す。完全なボランティア型選挙。市外、島外等からの応援、全ての政党、優良団体等からの推薦、等に支えられて、最後まで正義の選挙をしました。

① 立候補表明は、市民の多くに考える時間を与え、早く行いました。平成20年12月本会議の冒頭、津名高校の西先輩、植野奇雄議員に對し、「まだまだやり残した事が有ります。」松本英志議員に對し、「地城の将来を冷静に分析し、美しい淡路市の創生に臨む。」と決意表明をしました。

② 記者発表と、市民の意見発表とを兼ねて行いました。

③ 9年度決算、県内各

計り推進しました。
④ 諸団体の合併等を9年度完了しました。後は、合併による課題の解決です。
⑤ 行政組織をバランスに配置しながら、スムーズに移行し、事務所長の出身地等にも配慮しました。
⑥ 中長期的視点からの行政執行に努めソフトランディングを目指しました。
⑦ 赤字の回避を公約通り達成しました。
⑧ 4年度堅持しました。
⑨ 財政健全化4指標調整を整理し、20年度目標を整理し、基準以下将来負担比率を基準以下に努力すると共に、内債残を30億円減少しました。

保育所園・小中学校適正規模の検討推進し後継者の教育環境に配慮しました。

一宮中学校体育館、給食センターの建設。北淡保育所、小学校の建設など。

第二子以降保育料軽減、三津基金設立、学校特定財源など。

(3) 地域公共交通活性化協議会を設立し、明日の公共交通の姿を模索します。

幹部職員の総合事務所勤務などにより、住民サービスの維持に努めました。

定型的な「ニング区画」の見直しをしました。

(黒鷲、水道事業等、二眼レフの整備など)

活活性化整備など、将来を見据え、攻め、「アタック」の市政、「飛躍する淡路市」として、施策を積極的推進していきます。

夢、故郷、未来、はあのイメージです。

世界的観光地への夢を求め、安全安心生活の故郷を作り、美しい淡路市への未来を創出する。

市民と共に歩みます市外からの応援も宜しくお願いいたします。

(参考) ふるさと納税
45件(県内2位、2917万円)県内3位
総合位、有難うございました。

なお、私の同期、小南広之君が主宰する、

宮岡郁雄	尾崎田鶴子	坂東洋治	河合春子	立花和也
(高七回生)	(高六回生)	(高六回生)		
〒566-0001 摂津市千里丘四一十三一七 TEL 〇六一六三八九四〇七〇	〒651-1114 神戸市北区鈴蘭台西町五丁目番九号 TEL 〇七八一五九三一二四五二			

薄木総合法律事務所

弁護士 薄 木 昌 信
(高七回生)

弁護士 薄 木 英二郎

弁護士 薄 木 史

事務所 〒530
大阪府北区西天満四丁目六番二号
ヴェール中の葛北九〇一号
(大阪地方裁判所北門前)

TEL 大阪 〇六(六三六五)五五二番
FAX 大阪 〇六(六三六五)八四四番

郵便局時代の思い出

谷 つや子

昭和三十四年卒業生高
校に入学し、何となく
子供から半人前になり
三十七年卒業と同時に
郵政省で就職出来まし
た。そもそも郵便局へ
就職したきっかけは父
が行くが半身都会、公務
員は不安で公務員で
ないが郵便局ならば
安心である、と、又私
身小父生の頃お年玉を
溜めて父が生穂郵便局
に預け入れてくれて

過ぎに三年生の頃、四時
過ぎに利子を受取り、行
き窓口で閉店時間にな
つき今日は支払出来な
いと言われて、泣きべ
そをかかれて、泣いてし
ていたら親戚の対応を
出でこれた嬉しさは
奥から男の局長さんが
出てこれた親切な対応
を思い出しました。そ
んな時は私は大きくな
ったあゝの局長さん
だったので、子供に
も親切な郵便局長にな

は、大変でしたがその五年間の勤続性は母校津名高校在校三年間の多感な乙女が学び身についてた正に貴重な一時期でありました。

当時は船に乗り、もの淋しい下町の音に心を沈めしでらる州の土を踏む懸命に働いて参りました。その間に郷土道路局は夏の明石海峡大橋の開通を期に本土との交通も至便とな

り組み私も西宮常磐郵便局長を拝命し以来、身も公務員から社会員と変遷、でも幸い今日社会問題化してきている人員整理、給与カットも免がれ、浮き沈みも少く無事この春退職出来る所です。

退職出来た今おかつての郷里の隣近所のおジちゃん、オバちゃん、小、中、高の同級生と

そしてやはり甲斐のあった勤務が誇れる事でした。

二つは、人として譲れない自分の規範が、高く強過ぎるくらいが有り、有意の方々に多々

平成17年度
継続し融和
平成18年度
資産の見直しと再整備
平成19年度

ます。どうか郷土淡路島で私を見かけられた方旧知の皆様何卒お声をかけて下さる様お願いして私のつた様な願いと致します。

える市政の展開を推進しました。

二期目の抱負は、**夢・故郷・未来**です。厳しい財政状況下、行財政改革を確実に断行しながら、実現可能な施策を模索し、実施してきました。4年間、数々の工夫により赤字決算を回避し、市民サービスを確保し、合併してすぐ確かなと言われた新生淡路市を守りま

大事市にとって、五年目からの二期四年間ですが、一番大変な時期になりました。私は津名各校の同窓生として全校を尽くし、淡路市市政の基礎固めと後継者となる若い世代とを繋ぎながら心と心血を注いで参りました。阪神支部の皆様の方のご支援のほど、宜しくお願い致します。

才キ労務経営事務所
社会保険労務士
沖 正典
(高九回生)
〒655-0017 神戸市垂水区上高九丁目一二四〇五
TEL / FAX 〇七八一七〇八一三六六一

新生淡路市 2期目への抱負



淡路市長
門 康彦
(高校十五回生)

この度の市長選挙で、皆様方のご支援のおかげで当選し、二期のステージに立つことが出来ました。心かきく三点でした。

3 実績の概要は、大

心配をかけた事が、反省する事でした。

平成20年度
事業の推進と新市2
期目の課題整理

4
実績の主な項目と
しては、

(1) 企業誘致（旧北浜
東中学校跡地施設、そ
の他新立地4社）を
積極的に推進し、未利
用地の売却等も進め
まして雇用の促進を図り
ます。

ふたあひ、すくすく商
品券発売等、地域経済
の活性化に努めます。
子ども議議会も後
継ぎ育成の議論を拓き

準備が整った今、世界
の観光地への変を求め
る「明石海峡大橋無料化
の実現」を公約し、東
の観光立島洛路・宣言
の元に政策展開をしな
す。

自らの給料等、40%引
けに減額、職員と共
に耐え、財政と共
の更なる強化を図り、
市民サービスをも更
に（出前市役所）、市
民の安全（危機管理
の安全）、安心、企
業、クリエーティブな
共事業の推進、交
通の見直し、公共性

薄木総合法律事務所

弁護士 薄 木 昌 信
(高七回生)

弁護士 薄 木 英二郎

弁護士 薄 木 史

事務所 〒530
大阪府北区西天満四丁目六番二号
ヴェール中の葛北九〇一号
(大阪地方裁判所北門前)

TEL 大阪 〇六(六三六五)五五二番
FAX 大阪 〇六(六三六五)八四四番

宮岡郁雄	尾崎田鶴子	坂東洋治	河合春子	立花和也
(高七回生)	(高六回生)	(高六回生)		
〒566-0001 摂津市千里丘四一十三一七 TEL 〇六一六三八九四〇七〇	〒651-1114 神戸市北区鈴蘭台西町五丁目番九号 TEL 〇七八一五九三一二四五二			

淡路島でつくる日本のお土産

〒613-0851 明石市朝霧北町二一五-15
TEL (〇七九) 二四一〇四二七

宝と花琳

株式会社 薫寿堂
代表取締役 福永 永 (高八回生)

本社 〒655-1521 兵庫県神戸市多賀一五五-1
TEL (〇八九) 二二〇二六〇 FAX (〇八九) 六二六二二

才キ労務経営事務所

社会保険労務士 沖 正典 (高八回生)

〒655-0017 神戸市垂水区上高丸丁目二一四〇五
TEL FAX (〇七八) 七〇八一三六六一

柴生進 (高十回生)

〒656-0013 兵庫県川西市美園町7-14
TEL (〇七二) 七五五〇〇〇八八

部活動報告 平成20年7月～12月

体育部 (県大会以上のみ)

▼バレー女子

県新人大会

1 回戦 津名0-2 山崎

▼ソフトテニス男子

新人中央大会

団体戦 津名1-2 三田学園

個人戦

4 回戦進出 高岡・田中

富永・東田 (近畿大会出場権獲得)

▼ソフトテニス女子

近畿大会

1 回戦 津名3-0 生駒

2 回戦 津名0-3 信愛女短附

新人中央大会

団体戦

1 回戦 津名2-1 常磐

2 回戦 津名0-3 須磨学園

個人戦

1 回戦 津名 (毛笠・青木) 4-2 市姫路 (藤田・八木)

2 回戦 津名 (毛笠・青木) 4-1 飾磨 (仲田・村島)

3 回戦 津名 (毛笠・青木) 0-4 須磨学 (加藤・中野)

▼卓球男子

県新人選手権大会

団体戦

1 回戦 津名3-1 県立大付属

2 回戦 津名0-3 兵庫商業

ダブルス

1 回戦 津名 (行司・安居 [拓]) 組1-3 白陵

▼卓球女子

県新人選手権大会

団体戦

1 回戦 津名1-3 県立大付属

シングルス

1 回戦 畑田 敗退

▼剣道男子

県優勝大会

団体戦

1 回戦 津名5-0 川西明峰

2 回戦 津名3-2 明石城西

3 回戦 津名0-3 三田西陵

県新人大会

団体戦

1 回戦 津名2-2 龍野 (本数負け)

▼剣道女子

県優勝大会

団体戦

1 回戦 津名1-4 芦屋

県新人大会

団体戦

1 回戦 津名0-2 琴丘

個人戦

1 回戦 津名 (立花靖子) 1-0 川西緑台

2 回戦 津名 (立花靖子) 0-1 高砂

▼水泳男子

県高校ジュニア選手権大会

200m個人メドレー 11位

増成 隆朗 2分31秒12

▼水泳女子

県高校ジュニア選手権大会

100m平泳ぎ 4位

木村萌美 1分17秒93

100m背泳ぎ 16位

東川美優 1分24秒02

100m自由形 27位

桶土井亜紀 1分14秒49

400mリレー 24位

桶土井・稲室・東川・木村

4分55秒03

近畿高校選手権競技大会

200m個人メドレー 17位

木村萌美 2分29秒04

400m個人メドレー 14位

木村萌美 5分17秒19

▼陸上競技男子

県高等学校ユース選手権大会

200m 中岡拓也

予選53秒02 準決53秒21

400mH 竹田稜介

予選59秒62 準決59秒99

4×400mリレー

鶴上・大原・竹田・中岡

予選3分33秒48

5000mW 6位

中谷勇人 24分54秒40

▼陸上競技女子

県高等学校ユース選手権大会

4×100mリレー

小溝・石坂・相田・海川

予選52秒57 準決52秒15

100m 2位 海川 和

予選12秒74

準決12秒64

決勝12秒74

(近畿大会出場権獲得)

5位 小溝那水 予選12秒91

準決12秒93

決勝13秒02

200m 2位 海川 和

予選26秒59 準決26秒38

決勝26秒19

(近畿大会出場権獲得)

走り高跳び 11位 中原麻歩

予選1m40 決勝1m40

近畿ユース選手権大会

100m 4位 海川 和

予選12秒52 決勝12秒49

200m 7位 海川 和

予選25秒96 決勝25秒62

▼柔道男子

県新人大会

団体

網干に敗退

個人

60kg級 前羽 遼

初戦敗退

81kg級 高山 優貴

初戦敗退

▼サッカー

県選手権大会

津名1-2 赤穂

▼野球部

秋季県大会

津名1-3 市姫路

▼ソフトボール

県民大会

津名1-3 東播磨

津名9-2 西宮今津

津名9-0 伊丹北

津名4-4 市尼崎・尼崎稲圃リーグ3位

文化部

▼ギターマンドリン部

第38回全国高校ギターマンドリンフェスティバル

(朝日新聞・社団法人全国高等学校ギターマンドリン音楽振興会主催)

7月26日(土) 7月27日(日)

大阪府立青少年会館文化ホール

優秀賞及びギター総領事賞受賞

第32回兵庫県高等学校ギターマンドリンフェスティバル

(兵庫県高等学校文化連盟器楽・管弦楽部門主催)

11月16日(日)

たつの市総合文化会館赤とんぼ文化ホール

朝日新聞社賞受賞

▼写真部

第16回春季写真コンテスト淡路支部予選

特選「Small world」

3年 高橋 亮人

第32回兵庫県高等学校総合文化祭

特選「ひまわり」

(全国高等学校総合文化祭出品)

1年 西倉 麻衣子

入選「小球(ちきゅう)」

3年 大下 千尋

▼放送部

第55回NHK杯全国高校放送コンテスト

6月3日

ラジオドキュメント部門(兵庫県地区予選)「産地限定「淡路産」」佳作

6月22日

テレビドキュメント部門(兵庫県大会決勝)「伝えたいこと」優勝

7月25日

テレビドキュメント部門(全国大会決勝)「伝えたいこと」

全国準優勝

第32回全国高等学校総合文化祭

11月23日

ビデオメッセージ部門

「おのころ島を探せ」文化連盟賞

第32回兵庫県高等学校総合文化祭

放送文化部

11月23日

ラジオ番組小部門ドキュメント「続く、続ける」銅賞

テレビ番組小部門

「黄昏奮戦記」銅賞

▼吹奏楽部

第55回兵庫県吹奏楽コンクール淡路地区大会

7月27日 淡路しづかホール

高校A 金賞(淡路地区代表)

8月7日 尼崎文化センター

高校A 銅賞

▼書道部

平成20年度 高野山競書大会

推薦賞 2年 山口 瑞代

特選 3年 馬詰 佑希

準特選 3年 福島 芳恵

金賞 3年 藤本 理沙

3年 新田 菜波

銀賞 3年 堀 有希

3年 河野 美和

第7回岐阜女子大学全国書道展

奨励賞 2年 山口 瑞代

優秀賞 3年 北門幸二郎

3年 新聞 智恵

3年 藤本 理沙

第23回武庫川女子大学全国高校書道展

佳作 1年 幸田あずさ

第24回全日本高等学校書道公募展

特選 2年 山口 瑞代

金賞 1年 幸田あずさ

銀賞 1年 太田 佑希

第32回兵庫県高等学校総合文化祭書道展

選抜賞 2年 山口 瑞代

特選 1年 幸田あずさ

南
正光
(高十四回生)高校十三回
有志一同谷
つや子
(高十三回生)コメルシオ・コクボ
真珠輸出・卸
小久保 澄夫
(高十三回生)
〒650-0001 神戸市港区鶴甲一丁十四番四〇二
TEL 〇七七八八四二一〇四二五津名いちさん会(ゴルフ同好会)
高校十三回卒
石上 勝美 五熊 詔一
上宮 峯男 奥村徹二(旧姓新居)
木村 稔 柏谷邦江(旧姓瀬合)
柴谷 英一 曾山 栄
高田 英憲 中來田吉紀
福本 昌司 藤田 克己
藤本 勝 堀 和明
松本 英志 水野 哲男
山本 幸平 藁田昭代(旧姓柿原)
※五十音順株式会社 田中不動産
代表取締役 田中 種義
(高十三回生)
〒650-0001 高槻市宮野町十二番十六号
TEL 〇七二二六七五九一三番代
FAX 〇七二二六七五九一三番岩井 吉人
(高十二回生)
〒650-0034 神戸市垂水区仲田二一〇一三三
TEL・FAX 〇七〇八八六六六

津名高校60期生入試結果 (一般入試: 3月26日現在)

4年制大学 国立大学

学校	学部	学科	合 格
大阪大	外国語	外国/ベルシ	1
	基礎工	情報科学	1
大阪教育大	教育	教養/欧米英	1
神戸大	経営	経営	1
	工	電気電子工	1
	農	生命/応用生	1
兵庫教育大	学校教育	初等教育	1
奈良女子大	生活環境	食物栄養	1
和歌山大	経済	経済	1
鳥取大	工	機械工	1
岡山大	理	地球科学	1
広島大	教育	学校/初等教	1
	教育	言語/国語文	1
	総合科学	総合科学	1
	工	電気・電子系	1
	工	建設・環境系	1
医	医	医	1
山口大	工	機械工	1
	工	電気電子工	1
	工	造形デザイン	1
医	保健	検査技	1
徳島大	総合科学	社会創生	1
総合科学	総合科学	総合理数	1
	工	知能情報工	1
医	医	保健/看護学	1
医	保健	保健/検査技	1
基	基	基	1
鳴門教育大	学校教育	学校/小学校	1
	学校教育	学校/特別支	1
	学校教育	学校/算・数	1
	学校教育	学校/理科	1
香川大	医	医	1
	農	農	1
愛媛大	法文夜	人文	1
農	農	生物資源	1
高知大	理	理	1
		合計	22

4年制大学 公立大学

学校	学部	学科	合 格
兵庫県立大	経済	経済	1
	理	理	1
	工	電子情報電気	1
	工	応用物質化学	1
神戸市外大	外国語	英米	1
	外国語	国際関係	2
	外国語2	英米	1
尾道大	経済情報	経済情報	1
高知女子大	看護	看護	1
		合計	10

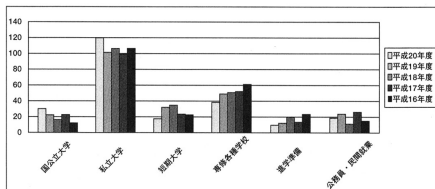
4年制大学 私立大学

学校	学部	学科	合 格
青山学院大	法	法	1
	経済	現代経済デザ	1
	経営	経営	1
慶応大	環境情報	環境情報	1
創価大	教育	教育	1
多摩美大	美術	生産/プロダ	1
東京農大	応用生物	生物応用化	1
日本大	芸術	デザイン	1
明治大	文	文	1
	生命科学	生命科学	1
明星大	造形芸術	造形芸術	1
立教大	文	文/日本文学	1
立教大	経済	経済	1

進路状況

過去5年間の最終進路の比較

	国公立大学	私立大学	短期大学	専修各種学校	進学準備	公務員・民間就職	合計
平成16年度	12	106	22	61	23	14	238
平成17年度	23	100	24	52	13	25	237
平成18年度	17	106	34	50	20	11	238
平成19年度	22	100	30	49	12	23	236
平成20年度	31	120	18	39	10	19	237



同窓会館(エッジ会館)

利用状況報告

同窓会館(エッジ会館)は、校舎にほぼ隣接し津名高生をいつも見守り、応援しているかのようにこの番城ヶ丘に建てられ2年。津名高校を愛する方達のお陰で、他校に負けないくらい素晴らしい設備の整った会館が出来、在校生はもとより卒業生にも多く利用されています。

夏期休業中には面談や補習、運動部の保護者会、その他にも同窓会本部役員、理事、幹事会等幅広く活用しています。

5月25・26日、バレー部約80名が同窓会館にて初めての合宿をし、部員保護者から「立派な施設を使わせていただき有難うございます」との声を聞き、改めてその素晴らしさを実感しています。

今後も、多機能に使えるよう備品等も充実させていきますので、歴史と伝統のある津名高校の同窓会館を阪神支部会員の皆さんも是非ご利用下さい。

(同窓会本部事務局)

4年制大学 私立大学

学校	学部	学科	合 格
関西大	文	総合人文	3
	外国語	外国語	1
	法	法政治	1
	政策創造	政策	1
	経済	経済	1
	商	商	1
	社会	社会/社会シ	2
	社会	社会/心理学	2
	社会	社会/社会学	2
	総合情報	総合情報	2
	システム	システム	2
	化学生命	生命・生物工	2
	環境都市	都市シス工	3
関西外大	外国語	英米語	1
	外国語	スペイン語	1
	国際言語	国際言語コミ	1
近畿大	文芸	文化	2
	法	法	2
	経済	経済	2
	経営	経営	2
	経営	商	1
	工	機械工	1
	工	知能機械工	2
	理工	機械工	1
	理工	生命科学	1
	薬	医療薬	1
	農	応用生命化	1
	生物理工	知能シス工	1
四天王寺大	人文社会	言語/日本語	1
	教育	教育/小・幼	1
	教育	教育/中・小	1
	工	都市環境シス	1
	薬	薬	2
桃山学院大	法	法律	1
	経済	経済	2
	経営	経営	1
	国際教養	国際教養	1
大阪女学院大	国際英語	国際・英語	1
大阪総合保育大	児童保育	児童保育	1
関西学院大	文	文学/英米文	1
	法	法律	1
	総合政策	総合政策	1
	経済	経済	1
	商	商	1
	社会	社会	1
	人間福祉	人間福祉	2
	教育	幼児・初等教	1
	理工	生命/生命科	1
甲子園大	栄養	栄養	1
甲南大	文	英語英米文	1
	文	英語英米文	1
	文	日本語日本文	1
	文	社会	1
	法	法	2
	経済	経済	2
	経営	経営	1
	マネジ	マネジ	1
	フロンテ	フロンテ	1
	理工	物理	1
	理工	生物	1
	理工	機能分子化	1
神戸学院大	人文	人間心理	1
	人文	人文	1
	法	法律	1
	経済	経済	1
	経営	経営	3
	薬	薬	2
	総合リハ	社会リハビリ	1
	総合リハ	医療/理学療	1
	栄養	栄養	1

4年制大学 私立大学

学校	学部	学科	合 格
神戸女学院大	人間科学	心理・行動科	1
神戸女子大	文	教育	2
	家政	管理栄養士	1
神戸薬大	薬	薬	1
松蔭女子学院大	文	国文	1
	人間科学	生活/食物栄	1
園田学園女子大	人間健康	食物栄養	1
武庫川女子大	文	日本語日本文	2
	教育	教育	2
	生活環境	食物栄養	1
流通科学大	商	商	1
	サービス	医療福祉サ	2
	情報	情報	1
神戸山手大	現代社会	都市交流	1
兵庫医療大	リハビリ	理学療法	1
	リハビリ	作業療法	1
神戸常盤大	保健科学	医療検査	1
天理大	体育	体育	1
奈良大	文	国文	1
	文	史学	2
岡山理大	理	化学	2
	理	生物化	2
倉敷芸術科学大	芸術	デザイン	1
広島国際大	保健医療	診療放射線	2
	保健医療	臨床工	2
	保健医療	理学療法	1
徳島文理大	文	日本文	1
	文	文化財	1
	人間生活	児童	2
	人間生活	人間生活	1
四国学院大	文	教育	1
松山大	人文	社会	1
		合計	147

短期大学

学校	学科	合 格
京都市立看護短大	看護	1
華頂短大	幼児教育	1
京都女短大	初等教育	1
京都光華女短大	こども保育	1
関西外短大	英米語	3
川崎医療短大	臨床検査	1
	合計	7

専門学校

学校	学科	合 格
近畿大学附属看護専門	看護	1
兵庫県立総合衛生専門	歯科衛生	1
関西医大附看護専門	看護	1
姫路赤十字看護専門	看護	2
大原簿記専門学校神戸校	公務員・民間就職	3
アルフレッド工科大学・モンタナ大学	公務員・民間就職	1
ヒューマン国際大学機構	公務員・民間就職	1
	合計	27

※合格欄の空白部分は、受験者ありを示す。

60期生進路結果集計表

2009年3月31日現在

種 別	男確定	男合格	男受験	女確定	女合格	女受験	計確定	計合格	計受験
4年制大学									
国立	12	12	22	10	10	18	22	22	40
専願	0	0	0	1	1	4	1	1	4
公立	6	7	9	2	4	5	8	11	14
専願	0	0	1	0	0	1	0	0	2
小計	18	19	32	13	15	28	31	34	60
私立	33	82	299	13	35	129	46	117	428
一般	1	22	50	2	11	24	3	33	74
センター	1	22	50	2	11	24	3	33	74
公募	17	28	76	21	46	93	38	74	169
特別	1	1	0	0	0	1	1	1	1
AO	2	3	2	2	3	4	4	6	6
指定	11	11	11	17	17	17	28	28	28
小計	65	146	440	55	111	266	120	257	706
4年制大学合計	83	165	472	68	126	294	151	291	766
短期大学									
公立	専願						0	0	0
一般				0	0	1	0	0	1
私立	専願						0	0	0
一般				3	5	5	3	5	5
センター				0	2	2	0	2	2
公募	1	1	1	3	14	15	4	15	16
AO				2	3	3	2	3	3
指定				9	9	9	9	9	9
短期大学合計	1	1	1	17	33	35	18	34	36
専門学校									
公立	一般	0	0	0	14	17	14	17	17
私立	専願	0	0	0	1	2	1	1	2
一般	3	4	4	4	10	11	7	14	15
公募	3	4	4	6	6	7	10	10	10
AO	2	2	2	1	1	1	3	3	3
指定	1	1	1	6	6	6	7	7	7
専門学校合計	9	11	11	30	41	43	39	52	54
大学校									
留学									
進学関係合計	93	177	484	115	200	372	208	377	856
民間就職	11	11	13	4	4	5	15	15	18
公務員	4	8	15	0	0	5	4	8	20
就職関係合計	15	19	28	4	4	10	19	23	38
予備校							0		
進学準備	7			3			10		
合計	116	196	512	122	204	382	237	400	894

進路確定者数 (2009.3.31現在) 状況

	国立四	公立四	私立四	専門学校	公務員	民間就職	進学準備	合計
1組	0	0	20	7	6	0	4	40
2組	0	0	21	4	11	0	3	40
3組	0	0	16	3	9	4	7	40
4組	1	2	27	0	6	0	1	39
5組	4	2	20	3	6	0	0	38
6組	18	4	13	1	0	0	3	40
合計	23	8	120	18	39	4	15	237

私の原点

仲 義弘
(高校二十四回生)

淡路島で生まれ育つた18年、そして淡路島を離れ36年、ちょうど今までの私の人生の三分の二が島外での生活になりました。5月の連休前に同じ川西市に住む大先輩から、原稿の依頼を受けました。「何を書けばいいのかわからない」と思いましたが、大先輩からの依頼となれば「書けません」とも言えず、連休中一人で悩んでいました。

淡路弁という独特のイントネーションも忘れた私ですが、淡路に帰ると家族や友人が話す言葉が懐かしく、いつの間にか馴染んでいきます。島を離れたころは、どこか言葉に恥ずかしさを感じていました。しかし、今となれば、言葉は昔から受け継がれてきたそれぞれの土地の文化であり、生活そのものであることが理解できます。そんな私の心には、島の四季や色、音、香り等々がはつきりと残っています。春に国道28号線の東浦付近をバイクで走った時の光と空気の暖かさ、夏の播磨汽船での潮の香りとディーズルエンジンのにおい。あの25分間は色々と考えた時間でもありました。もちろん、旧校舎の東端にあった食堂の味は今でも忘れられません。だから淡路島や淡路市の話題、まして津名高のこと、なると気になります。本場に私にとって津名高での3年間は実に大へたと話が進みます。

年齢が前後5年ずつの差であれば先生の名前やエピソードも一致することが多いものです。これが母校の存在かも知れません。今回、この原稿を書くにあたり、今までとは違った思いで振り返ることができ、同時に母校津名高の存在の大きさを改めて感じることができました。そして、今、私の好きな校歌の二節「人となる日をいま待つわれら」が母校その名津名の意味がわかるようになり、津名高こそ私の原点。

在の大きさを改めて感じることができました。そして、今、私の好きな校歌の二節「人となる日をいま待つわれら」が母校その名津名の意味がわかるようになり、津名高こそ私の原点。

同窓会のご案内
高校5回生卒業55周年記念日時 平成二十一年十月十四日(水)
十二時開始場所 淡路ウエスティンホテル
淡路市豊舞台2番地(代表) 〇七九七四二一八八
(FAX) 〇七九七四二一四七

会費 一〇〇〇円

皆様お誘いあわせてのご参加をお待ちします。
事務局 立花和也 〇七八七三二二二四
淡路連絡所 高嶋章雄 〇七九七四六二三〇第12回生(昭和36年卒)同窓会
(別称36会の開催について)

さて、私たち「12回生同窓会開催のご案内」を、先日、津名高校同窓会名簿の住所に基づき同生宛に送付いたしました。住所等不詳の為、送付できなかった方が結構おられました。つきましては、一人でも多くの方に同窓会開催のご案内をいたしたく、皆様から旧友・特に同じ中学校出身の同期生の方々と連絡をとりあい居所等をご確認のうえ、この度の同窓会の開催についてお口添えいただき、お誘いあわせのうえ、是非、出席くださいますようお願いいたします。

日時 平成二十一年九月十三日(日)
正午(受付開始11時)場所 JR三宮駅前
ホテル「神戸東急イン」3階
神戸市中央区雲井通6-115

TEL 〇七八二九二〇一〇九

TEL 〇七八二九二〇一〇九

TEL 〇七八二九二〇一〇九

TEL 〇七八二九二〇一〇九

TEL 〇七八二九二〇一〇九

TEL 〇七八二九二〇一〇九

TEL 〇七八二九二〇一〇九

TEL 〇七八二九二〇一〇九

TEL 〇七八二九二〇一〇九

阪神支部会費納入について

(年額2,000円、平成21年度分)

大ピンチです!! 当支部年会費のお願い

阪神支部では、年に1回支部報を発行し、今回で第14号目の支部報を発行しました。この発行に際しましては、全会員に対する郵送料を含め1回につき約100万円の費用が必要で、

そのため、支部報を発行する度に数十名の方から賛助広告を頂いて何とか発行にこぎつけているのが現状で、このままでは今後年に1回発行していくことが極めて厳しい状況です。

しかし、会員の皆さん方に母校の現状をお知らせし、母校と会員の連絡を保つためにはこの支部報が唯一の手段ですので、何としてもこの支部報の発行は今後とも続けて行きたいと考えています。

つきましては、1年間に1回2,000円の会費ですので、1人でも多くの阪神支部の会員の皆さん方におかれまして支払って下さいますよう、伏してお願ひ申し上げます。

本支部報に同封しております「払込取扱票」又は銀行振込により納入して下さいますよう重ねてお願いいたします。

◎郵便振替口座

口座番号 00980-7-184478

口座名義 兵庫県立津名高等学校同窓会阪神支部

◎銀行振込ご利用の場合

銀行支店名 三井住友銀行池田支店

口座番号 普通預金 7169843

口座名義 兵庫県立津名高等学校同窓会阪神支部

第14回生同窓会開催

南 正光(高校14回生)

津名高校第14回生(昭和38年卒)が、昨年11月9日(日)にシブサイドホテル舞子ビラ神戸で2年振りの同窓会を開催いたしました。当日は、常連の方、久しぶりの方々、総勢39名が参加いたしました。舞子ビラ自慢の美味しい料理を肴に、高校時代の思い出や近況報告、カラオケ等々、ワイワイガヤガヤと楽しい一日を過ごしました。「何時までも、心に青春を」として「健康第一」を目標に再開できることを誓い合いました。次回同窓会は平成22年を予定しております。詳細については、世話人から追って封書で連絡いたします。懐かしい青春時代の仲間と再会できるのはこの時です。その折は皆さん奮って参加下さい。



淡路市長 門 康彦

〒654-2131 淡路市志保一四三八一
電話 〇七九六六四一五二一
FAX 〇七九六六四一五〇〇松野 聡子
(高十五回生)〒654-2131 淡路市志保一四三八一
電話 〇七九六六四一五二一
FAX 〇七九六六四一五〇〇北川 映子
(高十五回生)〒654-2131 淡路市志保一四三八一
電話 〇七九六六四一五二一
FAX 〇七九六六四一五〇〇中野 淑郎
(高十五回生)〒654-2131 淡路市志保一四三八一
電話 〇七九六六四一五二一
FAX 〇七九六六四一五〇〇東田 雅俊
(高十六回生)〒654-2131 淡路市志保一四三八一
電話 〇七九六六四一五二一
FAX 〇七九六六四一五〇〇税理士 花野 正悦
(高十九回生)〒654-2131 淡路市志保一四三八一
電話 〇七九六六四一五二一
FAX 〇七九六六四一五〇〇

JNCC実行委員会委員長
淡路市商工会青年部

「全国から淡路島に人を集めよう」と淡路市商工青年会本部が始めたオールドバイクレースはアジア最大規模のコースを走り、700台という日本のオールドバイクレース史上空前の規模の参加台数を集め、その場にいっすべての人の「なんと」も成功させようという思いのうえに未曾有の成功を取めた。

諸条件が整ったから
も遠方になる主催者からの指導を期待するところ
ともできず、コースづくりや施設、資金等の準備は困難を極めた。
どれだけ大変か知らな
いからこその計画した全
長20kmに及ぶ長大コース
は気づけばアジア最大
大規模に至った。最初
はいぶかしむ目で見て
いたレース関係者も、
不安が期待に変わり、

きつかけは本当に何気ない思い付きだった。地方が疲弊していく中で淡路島も人口の減少に歯止めがかからず元気をなくしている。また跡地利用が決まらず遊休地になっている広大な土地もある。だったらこの土地にバイクの全日本選手権(JNCC)を呼んで淡路島を盛り上げようとした主催者に土地の写真をメールしたことが始まりだった。しかし「言うは易し、行は難し」。いくら使っていないとはいへ、得体の知れないバイクレースに簡単に土地を貸してくれるわけもない。しかもこれは地元青年の熱意と説得で次第に理解をいただき、視察にはきた主催者も日本には思えないほど広大なコース予定地の迫力や淡路島のロケーションの素晴らしさに驚き、開催することを即断していただいた。

全国に伝わっていく通常の大会では200台参加者が集まれば成功の300台で、成功の400、500と増えていき、最終的には707台まで達した。これはかつてのバイクブーム期ですらなかった数で、日本のオフロードバイクレース史上最大の規模とななり、確信は再び不安に変わった。この新たな経験、たことのない規模の大会に皆が不安を覚えたつとも、だからこそ何となくも成功させたいという気持ちで沸き起ったことこそ確かだった。

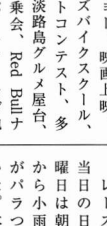
かくして迎えた大会前日、開門と同時に駐車場は埋まっていき、駐車場の全長は1kmを超え、その様はまるで千里の長城のようであった。多種多車のナンバーも多種多様なナンバープレートから沖縄ナンバーまであった。レースとい

うとられた人間の目線であつた。線でつくられるものだが、一部の人のためにが楽しむものでは私たちが商工会がやる意味がない。全国から集まつてくれる人に淡路島の素晴らしい景色を伝える大会にすることをセロブラスで考え、これも全部

ブルもな
初日は
終わらな
いよいよ
明日は本
番。その
後も打ち
合わせは
深夜にま
で及んだ。

クシヨ、映画上映、キッズバイスクール、フォトコンテスト、多数の淡路島グルメ屋台、大試乗会、Red Bullナイトパーティーなど他の大会では見られない淡路大会だけの多くの魅力を発信することができた。お祭りムードが漂う大きなトラ

レース
当日は朝
曜日には朝
から小雨
がパラつ
いた。本
当の勝負
はこれか
ら。膨大
な参加者
と誘導でき
るのか、半
年掛けて製
作したコー
スとして、
大過なく終
了した。多
くの人間が



のか、不安はビークに達した。そして午前の初級レースは門市長のフラッグでスタートした。見たこともない台数のバイクが一斉にスタートする。ありえない光景だ。興奮もつかの間、コースが縦綻する。ことなく最初の一台が帰ってくるまでは気が腐でなかつた。そして午後からは上級クラスのレースが始まると。午前の初級レースとは別次元のスピードでレースは展開される。キッズスクールに協力してもらった小林選手が子供たちの声援を受けて序盤トップを走る。いくら気持ちに余裕ができたが、やはりそれを上回る見たこともないシーンの連続で良くも悪くも寿命が縮まった気分だった。最終的には元全日本モトクロスチャンピオンの小池田選手の優勝で幕を閉じた。

かくしてバンゲア淡路は記憶と記録に残る日本史上最大規模のレース



には神経性胃炎で病院に運ばれたり円形脱手症になったりしたスタッフもいた。それもこれもこの大会を成功させたいという気持ちの表れだっと思う。大会名のバンゲアとは現在の地球の五大大陸がアレード移動する前に超大陸だったころの大陸名。五町が合併した淡路市が本当の意味でひとつになる願いを込めた。今回の事業がその目的を達成できたのかはわからないが、考えまきつ

かけにはなったように思う。同時にこの島を何とかしようというメツセージを発することができた。淡路島は私たちが思っている以上の可能性を秘めている。今後も停滞することなく地域の発展に協力していきたい。

最後になりましたが、多くの皆様との協力があってからこそギリギリ何とか形になることができた事業だったと感じます。本当にありがとうございます。

詳細は、手に汗握る文下と豊富な写真で、門市裏の「揭示板」
kado.tv/juku/
7月17日付に
紹介されています。

昨年九月二十三日には阪神支部主催で、完成した念願の同窓会館の視察と体育館の見学ツアーが実施されました。当日は絶好の晴天に恵まれ神戸朝陽の「楢公前」に早朝の集合にもかかわらず二十五名の方が駆けつけてくれました。こんなに早く行つた。公園へ回送し、私達は徒歩にて正門へ向いました。体育館を告げる軽快な行進曲が心地よく耳に伝わってきます。なんと演歌の「坂本冬美と酒歌」のアレンジ版ではないか、正門では数田校長をはじめ町長等のお出迎えを受けました。記念撮影を行

て現地でも時間を持て余すのではと心配しましたが、これも薄木同意会長の意気込みの明れと元氣よく出発。明石海峡大橋からの眺めも最高、西浦の穏やかな海の景色、これもこれも素晴らしいと刻みに津名高校に到着しました。

「着いてびつくり朝の六時半から場所取り、戦で駐車場は超満員。止む無くバスは静の里で新校舎の見学が始まりました。まるでどこかの名門女子校と見間違えそうな洋風な建物、全校集会や野外音楽コンサート等にも使われる階段式中庭や、設備の行き届いた図書室、科学教室などを見て回りました。兵庫県下で1位2位の評価を得ている素晴らしい環境下の建物です。」

北畠(橋本) 尚子
(高校十五回生)

始めました。昭和39年、淡路島を離れて、早稲45年が過ぎてしまいました。結婚して、淡路島での若い頃の思い出が、しきりに思い出さずには、懐かしく思いました。

その時「東京淡路会」という会から誘いあって参加する事になりました。全員が淡路出身で、東京圈に住んでいる人達です。総

とんどの人が淡路弁なんです！ みんなから快く迎えていただいて、なんとなく胸が一杯になったのを覚えています。その後、ゴルフクラブや俳句の会、勉強会（その道で専門家の講演を聴き、話し合う）などに参加されていたので、淡路弁を楽しんでいます。他に開基・釣り・麻雀・絵画クラブがあります。

淡路会館のいところは、大先輩のお話を聞けたり、淡路のことをお互いに心置きなく目慢出来たりする事でしょうか。

ところが津名高校出身者とても少ないのです！ 三原高校、洲本高校が中心で、私たちが所属するのは、とさくくなっているのです。そこで、皆さんのご家族やお知り合いの方で、東京圏にお住まいの方が居らっしゃれば、ぜひ「有る事を教えてあげていただけませんか」とお願いしたいです。淡路島を遠く離れて暮らした、故郷と同じくする者同志、楽しんでは合えばいいなと思つて津名高出身の私達も、この東京で頑張つて生きております。淡路市の厳しい財政状況も漏れぬいて心配してはありますが、なんとか乗り切つて、益々の発展をお祈りして、阪神支部の皆様、益々のご活躍を！

いよいよ体育祭の見学です。案内されたのはグラウンド正面の来賓席最前列の特等席で、校長の阪神支部への暖かい心遣いが感じられます。クラス毎に製作されたシンボルカラーのデコレーションがグラウンドを取り囲み、華やかな応援合戦が各種目を盛り上げ、父兄や地域住民と見事に一体化し、淡路の恒例行事の一つに定着しています。の様子が見えます。これほど早朝からの場所取りにも願うべきでしょう。

回のもう一つの目的、同窓会館（エンジン館）の視察をかねての昼食会に向かいました。周りの景観と一体化した調和のとれた立派な建物で、各クラブの合宿や各種小会議等に利用されているとの事、もちろん校内ですから「禁酒・禁煙」です。

新鮮な淡路の海幸に舌鼓を打ち、余りの美味しさに仕出しを開けば今回は育波のお弁当とか、色々と輪番で苦勞なさっておられる様子が伺えます。午後のプログラムに再びグラウンドへ向かいました。綱引きには我々が阪神支部全員が借り出され見事現役に完敗、お疲れ様でした。そして今や津名高名物「津名ソーラン」の時間がやって来ました。三年生全員が、揃いの衣装で豪快なリズムと躍動感溢れる演技で観客を多いに魅了させてくれました。思わず校長の「津名ソーランじゃないですよ」の意味が良くわかりました。まさに青春そのもので思わず「三年B組金八先生」のドラマと重なって胸にこみ上げたものが感じられました。名残惜しいのですが、私達は帰路の為バスに向かい、ここで又ハブニングがおこなわれました。私達へと十五回の土地の元にお住まいの古土井さんをお土産にと一人ずつネットに入った玉葱を用意してくれていました。卒業生の「絆」に感謝して遠慮なく頂戴して、帰路の向かい向かいました。全員の内中になぜかこのまままき帰るのもつないだり帰る夢舞台「淡路島国営明石海峡公園」に立ち寄り、散策を楽しめるながら島の名残を惜しみました。

夕暮れの明石海峡大橋にかかる夕陽を眺め、もう一度あの青春時代分に戻りたい、などと自問自答したたちの時代を重ねる一日でした。

津名高名物：津名ソーラン



津名高名物：津名ソーラン

薄木昌信

(高校七回生)



泉は、海辺近くに、
の斷崖の下にあり、岩棚にたつた湯船があつた。湯船にわかれた硫黄岳から湧出した湯、泉が岩の間から常時流れ出ており、最上段は温度が高くなることは不可能であるが、其中の湯船には波にのつて海水が一部入ることにより、適温となり、下段の湯船は海水が入りすぎて、やや温めてあつた。そして流れ出ている湯は、先ず最上段に入り、その一部があとの二つの湯船に入っているが、残つた多量の湯が

でも不思議ではない。活火山のある火山島で4ヶ所程において天然の温泉が湧出する島であるが、驚いたことは、港の中心と江近辺の海水の色はコバルト色ではなく茶褐色であり、また後方に聳え立つ硫黄岳標高1044mを眺めると、黄色の山肌の部分約6ヶ所くらいから噴煙がいつの間にか見え、島全体に微かに硫黄の臭いがしていた。

早速、民宿「ガジュマル」を訪問し、予め急便で送っていた愛用の折りたたみ式自転車に乗って、まずは東温泉に直行した。

東温泉は、海辺近く



主として最上段から直上へ流出していた。私は、「日本にこんな天然の露天風呂があったら感動しなかつたらうか」と楽しみのついでに時間余りを感じた。この大自然の露天風呂を人々占めずる贅沢を十分に満喫したい。次に向かったのは坂本温泉であった。この温泉は屋久島有名な平内温泉と高温と同じく千潮時の前後にだけ入浴できる天然露天風呂風呂である。私が行った時には残念なことに満潮の時、ため温泉というよりも温泉丸という感じであった。次回には是非とも入つてみたい。

とも入つてみたい。

安徳天皇墓所である。第81代安徳天皇については、平家物語の中でその最初の様子が記述されていること等を根拠に、壇・浦の戦いでは、8歳にて崩御された、8歳のが歴史上の定説のようである。

しかし、ここには次

「元暦2年2月長門壇ノ浦における源平の一大決戦の果て平家は滅びた」ということとなった。この時清盛の妻二位の尼の時清盛の妻二位の尼に抱かれた千尋の海に入水されたはずの安徳天皇が実は硫黄島に逃げのび、しかも後年資盛の娘、橘姫の局を后とし、隆盛親王が誕生して、そして、この墓所には30くらゐの墓と近くに黒御所が残っており、安徳天皇はこの島で寛元元年（1243年）に66才で崩御された。これらの史跡を見学して、私は皇が才で崩御された、皇が8才で崩御された、というのは余りにも哀しいのではないかと、この史跡が真実であったほしい、と願いつつ硫黄島の一人旅行を終えた。

勤めて

山本せつ子
(高校五十二回生)

私は現在、京都市内の総合支援学校（養護学校の併設）で働いています。今年から私が担任する小学3年生の学級には、小児癔症の女の子が、頭の手術をし、発達に遅れがある女の子、3歳で脳炎があり、それによって発作や筋肉の緊張、発達遅滞がある男の子の3人がいます。3人とも本当に個性豊かで、教師である私の方が毎日子どもと速を通して話し、発見があるほどです。支援学校で勤務しているとは、「人は少しずつそれぞれのペースで確実に成長しているのだ」と実感します。私が支援学校勤務を希望したのは、「子どもの目標として、子どもと共に学ぶ」という、私自身が教育の原点だと考えていることが最も直接的になされたのが、支援学校だからです。一般科の生徒に比べれば、教科の学習は少しかもしれませんが、生活していただくために必要能力を教えることもあって、彼ら彼女たちの成長はほとんどの大きな一歩につながります。

ダウン症の女の子は、トイレでの排泄がこれまでなく、ずっとオムツだったのでした。最近のオムツはとても性能がよく、本人に全く不快を与えないので、その分排泄の自立を促すのが困難にもなっています。先日、朝番にトイレに行ったので、「もしかし

ると、その女の子は初めてトイレの便器で排泄することができそうです。みなさんにとつてはトイレで排泄することも当たり前なことかもしれませんが、この女の子にとっては本当に大きな一歩で、私としてはあまり「やったね！すごいね！」と嬉しかったか、満面の笑顔で声を出して喜んでいました。私はこうしてその子が「漏らし」という不快を感じて着替えを要求し、排泄したことを誰かに訴えることが次のステップにつながるのだと思いました。今まではオムツをはかせたままにしてきたのですが、私たちが教師が排泄後の処理をする時間と努力力を費やさなかったら、それを重く感じたもの将来自分でトイレに行って排泄ができるようになりたいためには、小学3年生の今の段階から自分では排泄ができるように私たちが状況作りと支援をしていかなければいけない。支援学校で働く教師は、支

の子どもの将来像しつかり描き、その将来像を現実のものにしたい。よくは何となく、何となくの程度支援し、そして支度をたてたりして子どもがいろいろな手段や方法を取り組んでもいいかなということも多く、私もなかなかうまく何ができるものになったりすると思いがちですが、子どもは子どもで、落ち込むときもあり張り合う」とまたあれやこれやと支援の方法を考えます。

私が支援学校で学んだことは「子どもの見けるのではなく、子どもができることを探さない」ということとです。どうしても障がいがあるので、「うができない」と考えて、「できない」ことでやるように、「となりがちやうが、そうではなく、障がいをサポートしてできなくはないことを伸ばしていく中で、できなかったことにも挑戦しようという意欲が出てくる」ところが大切な点だと思います。それは、障がい児教育に限らず、教育全般に言えることです。

私の後輩の津名高校の生徒のみなさんといれから自分の持つ可能性をどんどんと広げて、自分の将来像を描き、その像を何回も修正しながら現実のものにしていくという頑張りについてはいくとも、と思います。私もまだまだ成長過程なので、これからもうと將來像を修正しながらたくさんのご経験を学んでいきたいです。

光陰矢のごとしとは

光陰矢のごとしとはよく言つたので、本日も早や 14 号となりませう。昨今の世相を見ましても、百年に一度の経済危機とぞ、新型インフルエンザに対する不安とスコミの対応に於ては、状況すぎるくらいに行つしもの滑稽に於て穿つてしまふ。阪神支部員の皆様にも一度、委員の重責を覗いて二回程度開催される役員会も、部報の編集会議も、戸市の J R 兵庫駅前、兵庫活動のセンターに於ける活動の拠点になつて

夏の選挙戦のニュー
 吉弥の祖母が北沢路
 津の出身と、淡路
 身とから、上方落語の
 マ「天地人」の秀吉
 、笹野高史が「宮町
 間、編集委員各々が
 、寄った情報を交換し
 、よりよい紙面作り
 動んでおります。そ
 にはNHKの大河ド
 後二時頃から土曜日
 休ました。土曜日の
 会員の皆様の手元へ
 夏季休暇の前に現役
 学生会を開いて、母校
 生に配布、そして
 発行していただきました
 。毎年三月ぐらいか
 編集委員は総勢十名
 母校津名高校の現状
 阪神間に在るする会
 同志の絆を強くする
 年一回の支部報
 やるをえす総会に出
 母校津名高校の現況
 阪神間に在るする会
 同志の絆を強くする
 年一回の支部報
 やるをえす総会に出
 母校津名高校の現況
 阪神間に在るする会
 同志の絆を強くする
 年一回の支部報
 やるをえす総会に出

号を生み出す報であり
 力の限り十二回生の
 副委員長若井吉生さん
 のため玉置田長市へ引越
 が埼玉から引越と越前
 たりと引越と越前と越
 まります。東京支部報
 さらなる活躍を期待し
 ております。水い間あ
 りがとうございました
 (田中 生)

編集委員 (13)
 田中 種義 (13) (委員長)
 宮岡 郁雄 (7)
 薄木 昌信 (7)
 南光 三雄 (7)
 矢野 端 (7)
 岩井 吉人 (12)
 五熊 昭一 (13)
 小久保淳光 (13)
 南 正光 (14)
 北川 映子 (15)
 中野 淑正 (15)
 佐藤 淑一 (15)

※ (一)は卒業生回生です。

※()は卒業回生です。

